

# 知床の森から



平成24年1月 第135号

北海道森林管理局 知床森林センター  
〒099-4355 北海道斜里郡斜里町ウトロ東番外地(国設知床野営場内)  
電話 0152-24-3466 FAX 0152-24-3477  
ホームページ <http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/siretoko/index.html>

## 第87回 森とのふれあい

### 「響かせよう知床の音色♪～森の素材で楽器づくり～」

知床森林センター初の試みとして、楽器作りのイベントを開催しました。これは、楽器製作やその音色を楽しむとともに、知床の森の素材との触れ合いを通して森への興味や関心を高めてもらうことを目的としたもので、北見市や斜里町の親子27名が参加しました。

作る楽器は、職員が試作した管楽器(サンポーニャ)や弦楽器(ハーブ風のもの)、そして打楽器(ウッドブロック、木琴)等です。

参加者はそれぞれ作りたい楽器を選び、気に入った木の枝等をノコギリや小刀などで加工し、世界に1つだけのオリジナル楽器を完成させました。

冬休み終了直前ということもあって、小学生は自由研究用や冬休みの思い出作りにと真剣に取り組んでいました。また、かねてから手作り楽器を作りたいと思っていてこの機会にわざわざ遠方から駆けつけた参加者は、作業の一つ一つに感動しながら楽しそうに製作していました。

楽器が完成した後は、それぞれ楽しそうに演奏しました。その締めは2011年の日本レコード大賞受賞曲。できたばかりの手作り楽器を、思いっきり吹いて、たたいて、はじいて、大変賑やかな演奏会になりました。

※1月31日(火)まで、ロングランイベントとしても楽器作りを開催しております。大人の方も大歓迎ですので、是非お越し下さい。

## 新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。

昨年一年間は「国際森林年」でした。諸外国における取り組みと共に、我が国でも森林・林業再生や美しい森林づくり推進国民運動、途上国の森林保全等に対する国民の理解の促進につなげていくことを目的に様々な活動が行われ、当センターも微力ながらお手伝い(?)をさせていただきました。

さて、知床ボランティア活動施設の有効活用を図るため昨年本格化させたロングランイベント(特定の日にちを決めて開催する単発とは異なり、いつでも何かが体験できる施設とした。)は、これまで、通年開催の木工作を除き5種類開催し、約200名の方に体験いただきました。これに木工作の体験者を加えると約500名となります。来館者についても、昨年度実績160%の12,000名の方々に足を運んでいただいております(ロングランイベントは1月以降も続きますので、機会がございましたら是非ご参加ください。勿論単発のイベントもあと2回開催します。)

ロングランイベントもさることながら、来館者の増大に向けて開館時間の延長や常設展示の工夫などを行っているものの、やはり国道沿いに立地していない状況は必ずしも好条件とは言えず悩ましい問題ですが、幸い知床八景の一つ「夕陽台」に隣接している場所であり、昨年からの冬期間の積雪に対しては、職員実行による除雪を行い、流水見物の帰り際に施設にお立ち寄りいただくことを考えました。ですから、ご覧の皆様、夕陽台への道程は快適です。(勿論、駐車場完備!)

オリンピックイヤーの今年、当センターもウトロ移転4年目を迎えます。知床世界自然遺産地域における森林情報なども併せて、質の高い情報発信に努めてまいりますので、本年も変わらぬご指導、ご鞭撻、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。年頭に当たってのご挨拶と致します。

知床森林センター所長 金澤博文



## イベント報告

### 第86回森とのふれあい

#### Xmasリース作り&ティーパーティ

#### ～トドマツの葉で作るリースとご当地スイーツで午後のひとときを～

12月10日(土)、恒例のクリスマスリース作りのイベントを行いました。今年はちょっと趣向を変えて、地域の皆様への還元企画として当センター職員の出身地からのお取り寄せのスイーツによるティータイムを設けました。斜里町内の老若男女25名が集まりました。

リース作りは、親子や友人同士などで和気あいあいとした雰囲気、楽しみながら作業していただけたようでした。

そしてティータイム。5種類のお取り寄せスイーツと、そしてこれもまたこだわりの飲み物(コーヒー、紅茶、緑茶)に職員からの出身地紹介の小話を添えて召し上がっていただきました。確実に笑いをとる者、笑いをとれきれない者等々、悲喜?もごもな小話タイムとなりましたが、参加者には喜んでいただけたようでした。

当センターがウトロに移転して3年が経過しようとしています。少しずつではありますが着実に、地域に受け入れられてきたのではないかな、と思えるイベントでした。



### ロングランイベント

#### 知床の森から貴方へ贈りもの～特製リースづくり～

11月24日(木)～12月25日(日)、つるを使ったリース作りイベントを開催しました。知床産のヤマブドウのつるにエゾマツ・カラマツなどの松ぼっくりやハンノキ・クルミなどの木の実、ツルウメモドキなどを飾りつけ、クリスマスやお正月用、また四季を問わず飾ることのできるリースと、様々なリースができました。

使用するつるや松ぼっくり、木の実の名前や採取場所等を訊ねる声も多く、参加者の森に対する関心の深さが窺われました。本年も、森の素材に触れ合い、親しみ、楽しむことを通じて、より多くの方々に森林に目を向けてもらえるよう努力したいと思えます。開催期間を通して延べ30名の方に体験していただきました。



# 森林レクリエーションin知床 イベントのお知らせ

今年度もあと2回を残すのみです。ふるってご参加ください!!

## 第111回森林レクリエーションin知床

### スキーで散策・知床冬景色

2月11日(土)、歩くスキーによる森林散策のイベントを行います。葉が落ちて見通しが良くなった森林の中で、夏場は見られない景色を覗いてみませんか? 現在申込み受付中です。電話による先着23名までの受け付けとなりますので、お早めにお申し込み下さい。詳細は当センターのホームページでご確認いただけます。



流水原に向かって歩く!!



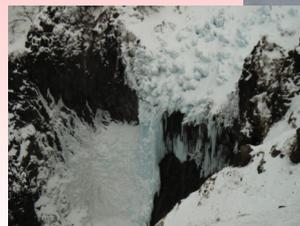
夏ではこの眺望は得られません!!

## 第112回森林レクリエーションin知床

### かんじきで歩くフレペの森~春待つ知床を写真に撮ろう~

今年もやります森林散策&デジカメ撮影

フレペの滝周辺を舞台に、かんじきで森林や雪原の散策を楽しみながら、アマチュアカメラマンのアドバイスを受けつつ、冬ならではの光の使い方や被写体のとらえ方など、撮影のツボを押さえて世界自然遺産知床のきれいな景色を撮ってみませんか?



### 職員からの一言

ウトロに越して初めての冬を迎えています。関東出身ながらこれまで道央圏で10回の冬を経験した身にとっては楽勝!と思っておりましたが、風の強さには正直参りました。海から吹き付けてくる遠慮の「え」の字もない風の凍みることといたら…

それでも雪の下は別世界です。厚い積雪の下は外気の影響から遮断されているため、地熱により少しずつ融雪して冬でも土壌に水分を供給していますし、ネズミのような冬眠しない小動物は融雪によりできた空間で冬期間でも活動しているそうです。しかし、もしも何らかの原因で積雪が薄くなってしまったらどうなるでしょう…

上記の2つの森林レクリエーションin知床のイベントでは、冬ならではの眺望を楽しむだけでなく、冬の森林で起こっている様々な事象についての解説も行う予定です。是非ご参加ください。(イ)

## ロングランイベントのお知らせ

### ロングランイベント

#### かんじき体験in知床・夕陽台

1月下旬~3月中旬(予定)までの間、当センター周辺の森林散策用にかんじきの貸し出しを行います。知床八景「夕陽台」、海岸線沿いの遊歩道上、そして巨木の散在する国設知床野営場内に設定したコースです。流水が接岸すればそれを眺めながらの散策となります。

貸出時間等については本紙最終ページに掲載する他、近日中に当センターのホームページにも掲載する予定です。



## 自動撮影調査(速報)

自動撮影調査については本紙第132号でご紹介したところですが、このたび調査結果の写真ができあがりしたので、少しだけご紹介します。毎回エゾシカばかりが目立っているこの調査ですが、今回はエゾタヌキやエゾクロテンが多く見られました。たまたま運が良かったのか、小型ほ乳類が増えているのか…理由はわかりませんが、かわいらしい姿が数々写されていました。特にタヌキは6月に比べ、10月は丸々として何とも愛くるしい姿でした。調査データ等については、後日、広報紙やホームページ等にて報告します。



エゾクロテン



子熊の兄弟



エゾタヌキ(6月)



エゾタヌキ(10月)肥えてます!

# 知床 は今

昨年末のウトロでは観光客がちらほら見られ、伸びたつららをカメラに収めたりしていましたが、年明けは観光客よりも大雪に見舞われ連日職員総出で除雪に追われています。昨年から知床五湖地上遊歩道の新たな利用方法が始まりましたが、この期間中の地上遊歩道の入場者は予想されていた数の1.3倍の約6万人に上ったそうです。

こうした秋までの観光シーズンから流水が来るまでの間は比較的観光客は少ないため、人や車両で混雑する「観光地」としての知床ではなく、「秘境」としての知床を楽しみたい方には良い時期かもしれません。冬になり天然記念物であるオジロワシやオオワシの姿が多く見られたり、空気が乾燥しているため天気の良い日は星空がきれいに見えたりします。

日頃の喧噪から離れ、のんびり大自然に触れてみるのもいいものですよ。(ミ)



知床森林センター側の夕陽台に向かう小径。職員が除雪しているので冬でも長靴要らずです。

## ボランティア活動施設から

### 「アニマルトラッキング」してみませんか？

「アニマルトラッキング」とは、動物の足跡や食痕、糞などを頼りにそれらを追跡することです。実際にその動物と出会うことは滅多にないかと思いますが、雪の積もった真っ白なフィールドでは夏にはほとんど分からなかった動物の足跡がハッキリと残るようになります。「この足跡は～のものだ!」と見分けるのも楽しいですが、足跡を追いその生活を知ることができたら、そしてまかり間違ってもその動物と出会うことができたなら!!冬の森はもっと楽しいものとなることでしょう。

施設内の図書コーナーには、このようなアニマルトラッキングの本だけでなく、植物の冬芽観察や知床に渡って来ているオオワシやオジロワシについての本も揃っています。当センターで冬の森の情報を仕入れたら、冬の森へ出かけてあなただけの楽しみを見つけてください。(ナ)



※当センターでは、下記のイベントを通じて冬でも森の魅力をお届けしています。どうぞご参加下さい。

## 1～3月のイベントのお知らせ

詳しくは知床森林センターHPかお電話でご確認下さい。

実施月日	イベント名	場所・定員等	備考
～1月31日(火)	ロングランイベント ふいて たたいて ならそう 楽器 ～知床の素材で奏でよう～	知床森林センター 300円/1回	小学2年生以下は保護者同伴 10時～16時(12時～13時除く) 閉館1時間前までにお越しください。
1月下旬 ～3月中旬(予定)	ロングランイベント かんじき体験 in知床・夕陽台	夕陽台・国設知床野営場他 300円/1回	小学生以下は保護者同伴 10時～16時(12時～13時除く) 15時30分までにお越しください。
2月11日(土)	スキーで散策 知床冬景色	斜里町ウトロ高原 ～オシンコシン高台 定員23名	電話にて申込み受付中!! 歩くスキー経験者に限ります。
3月3日(土)	かんじきで歩くフレペの森 ～春待つ知床を写真に撮ろう～	フレペの滝周辺 定員20名(デジカメ初心者)	2月上旬より募集開始予定 小学3年生以下は保護者同伴

次回は平成24年3月中旬の発行予定です。

- ★ 知床森林センターホームページ「ブログ・知床の四季」では旬な知床情報をお届けしています!
- ★ ライブカメラでは流水を見ることもできます(カメラへは下記URLからアクセスできます)。  
→ <http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/siretoko/index.html>



この広報紙は道産間伐材を使用しています。